

# リスクアセスメントを学びなおす

— 製造業の事例を参考に — **横浜会場**

**安全担当者必見!**

主催者：神奈川労働局、管下労働基準監督署

リスクアセスメントの実施が努力義務化となってから、来年度で20年の節目となりますが、様々な問題が明らかになってきています。

本講習会では、問題点を整理するとともに、実際の取組事例を参考に安全管理を進めていただくための内容となっています。

神奈川労働局長表彰を受けた事業場の安全衛生の取組みを聴講できる貴重な機会です。ぜひ、ご参加ください。

また、来年1月1日から労働者死傷病報告の電子申請義務化の概要についても、ご説明をいたします。

令和6年10月29日<sup>(火)</sup>

時間/13:30~16:30

開場/12:50~(予定)

横浜市開港記念会館 講堂

(横浜市中区本町1-6)

みなとみらい線日本大通り駅出口1から徒歩1分

参加費無料!

事前申込先着**350**名

お 申 込 み



10月24日までに左の二次元コードもしくは、  
<https://www.roudoukyoku-setsumeikai.mhlw.go.jp/briefings/MzM5Mg==/c0fa0aff17f8445e93595ffa6b58aab6>  
からお申込みください。

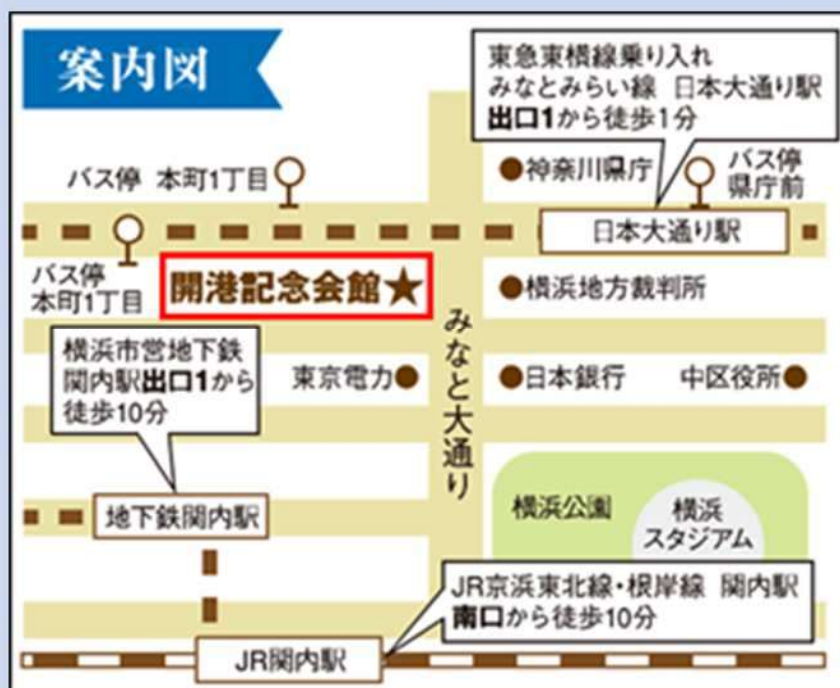
講 習 会 内 容

- ① 死亡災害の傾向から見るリスクアセスメントの課題と今後について
- ② 事業場における安全衛生活動事例について
  - 1) 株式会社レゾナック・セラミックス 横浜工場
  - 2) タカナシ乳業株式会社 横浜工場
  - 3) キヤノン株式会社 綾瀬事業所
- ③ 労働者死傷病報告の電子申請義務化の改正等について

お問い合わせ 神奈川労働局労働基準部安全課 045-211-7352

## 【横浜会場】

会場に駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。



## 【プログラム】

13:30~13:40	開会のあいさつ	神奈川県労働局労働基準部安全課 課長 塚田 和男
説明 13:40~14:20	最近の死亡災害の傾向から見る リスクアセスメントの課題と今後について	神奈川県労働局労働基準部安全課 地方産業安全専門官 生田 悟
事例発表① 14:20~14:50	安全活動の取り組みについて	株式会社レゾナック・セラミックス 横浜工場 CSR担当課長 森 誠 CSR担当 丸山 忠幸
休 憩 ( 10 分 )		
事例発表② 15:20~15:30	休業災害ゼロへの取り組み ～全員参加の安全活動～	タカナシ乳業株式会社 横浜工場 生産部 横浜工場 製造三課 課長 垣野 和人
休 憩 ( 5 分 )		
事例発表③ 15:35~16:05	リスクアセスメント ～キヤノンの取り組み～	キヤノン株式会社 綾瀬事業所 デバイス開発本部デバイス開発推進センター デバイス人事部 安全担当主幹 金子 芳昭
お知らせ 16:05~16:20	労働者死傷病報告の電子申請義務化の 改正等について	神奈川県労働局労働基準部安全課 安全係長 藤村 匠
16:20~16:30	閉会のあいさつ	横浜南労働基準監督署 署長 千葉 幸則